

教員会議（2111回）・研究科委員会（559回）議事要録

日時：令和3年12月8日（水）13時30分～15時50分

場所：大会議室

※学類・研究科FD推進会議が研究科委員会・報告事項1.（1）に併せて開催された。

【確認事項】

「教員会議第2110回・研究科委員会第558回」の議事要録(案)について、確認された。

◆教員会議◆

【審議事項】

1. 人事について：

(1) 副学長候補適任者の選挙結果について

学類長から、有権者数59名、投票者数32名、投票総数96票、有効票96票、無効票0票、白票11票、投票結果は、朝賀（21票）、谷（16票）、中村(恵)（13票）、次点千葉(養)（12票）となり、得票数上位から意向を確認した結果、中村(恵)教員が辞退し、次点の千葉(養)教員も辞退した。

このため次順位者の意向確認が必要となったが、得票数順位5位が3票同数で新井・小野原・安田教員であったため、申し合わせに基づき生年月日の早い新井教員に意向を確認した結果、了承を得ることが出来たので、朝賀・谷・新井教員の3名を副学長候補適任者として推薦することとする旨の説明提案があり、承認された。

2. 学類長：

(1) 学類人事委員会委員の選挙結果について

学類長から投票結果（投票権者数60、投票者数41、投票総数82、有効投票82、無効票0、白票1）について報告があり、得票上位となった小川（11票）、川田（8票）、森本（8票）、牧田（7票）の4教員が次期人事委員として承認された。

3. 教務委：

(1) 令和3年度非常勤講師計画の変更について（資1）

半沢委員長から、標記について資料に基づき変更点の説明提案があり、承認された。

4. 入試委：

(1) 令和4年度学校推薦型選抜Ⅱの合否判定基準（案）について（資2一回収）

安田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

5. 研究教育支援委：

(1) 「福島大学人間発達文化学類論集」編集出版要項等の改正について（資3）

高谷委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、編集出版要項の3. 「・・・発行は、毎年2回（7月と翌1月）とするが、必要に応じて臨時発行することもできる。なお、発行媒体は電子版のみとする。」を「・・・発行は、毎年2回（7月と翌1月）とし、発行媒体は電子版のみとする。必要に応じて臨時発行することもできる。」と変更すること、編集細則の1. ②「本学類教員以外の研究者との共著の場合は、本学類教員がその代表者であること。」については、委員会で検討し再提案することとし、承認された。

【報告事項】

1. 教育研究評議会：第372回(12/7) 資料：「福島大学会議運営サイトを参照」

【審議事項】

(1) 「国立大学法人の中期目標及び中期計画の素案についての意見等（案）」等を踏まえた第4期中

期目標・中期計画（素案）の見直しについて

(2) 第4期に向けたステークホルダーからの意見聴取方法等について

(3) 第4期に向けた経営協議会体制の見直しについて

(4) 大学院の改革について

(報告事項)

(1) 国立大学法人東北大学と福島大学とのクロスアポイントメント制度に関する協定書の締結について

(2) 役員給与規則の一部改正について

(3) 就業規則の一部改正について

(4) 令和2年度に係る業務の実績に関する評価結果について

2. 運営会議：第168回(11/30) 資料：「福島大学会議運営サイトを参照」

(1) 福島大学フェロー称号の授与について

(2) 第4期に向けたステークホルダーからの意見聴取方法等について

(3) 経営協議会運営体制の見直しについて

(4) 大学院の改革について

3. 危機対策本部会議

学類長から、第82回の会議内容について説明報告があった。

4. 教務委：

(1) 令和4(2022)年度授業日程について(資7)

高田委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

(2) 現代教養コース開講科目について

保木井委員から、現代教養コース・夜間主コース授業の本学類担当の3科目を2枚看板科目とすること、来年度の休講科目の見直しについて、報告があった。

5. 学生生活委：

(1) 2022(令和4)年度 コースアドバイザーの決定について(資8)

佐藤(元)委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

6. 国際交流センター運営会議：

(1) 外国人留学生の履修指導及び在籍確認について(資9)

阿内委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

7. 学類長：

(1) 令和4年度4月1日付昇任人事について

学類長から、標記について1月14日(金)までに申請手続きを願いたいとの依頼があった。

(2) 教員の昇給(昇給区分A又はBの適用者)について

学類長から、標記について学類人事委員会において対象者(特定職員A:4名、B:11名、一般職員A:1名、B:5名)を決定したとの報告があった。

(3) 外国人客員研究者の受入について

学類長から、標記について受入期間 R3.4.1~R4.3.30 までと言うことで、認められていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により実行されていなかったため、受入期間を変更して受け入れる手続きを進める旨の報告があり、了承された。

Wang Jinyao 氏(中国) 受入期間 R4.1.30~9.30

(4) 非常勤講師の学位・業績等のHP掲載に係る対応依頼について

学類長から、標記について今回の大学機関別認証評価の対応として、教員養成に係る授業科目の非常勤講師の学位・業績等をHPに掲載する必要があるため、窓口教員から非常勤講師へ依頼して欲しい旨の報告があった。

◆研究科委員会◆

【審議事項】

1. 教務委：

(1) 令和3年度修了研究題目及び審査委員について（資4）

半沢委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

2. 将来計画検討委：

(1) 文化共創専攻のコース区分について（資5）

小川委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、「スポーツ・芸術コース」を「スポーツ・芸術文化コース」へ変更することとし、承認された。

引き続き学類長から、文化共創専攻の改組の必要性等について資料に基づき説明があり、意見等がある場合は出してもらいたい旨の依頼があった。

3. 研究科長：

(1) 人間発達文化研究科カリキュラムポリシーの改正について（資6）

研究科長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

【報告事項】

1. 教務委：

(1) 大学院生の学業状況に関する調査報告について（資10）

半沢委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

2. 研究科長：

(1) 課程認定対応WGの設置について

研究科長から、大学院改革に伴い課程認定対応が必要となるため、WGを設置したい旨報告があり、了承された。

次いで、半沢教務委員長から、各教員へ経歴書・業績書の作成依頼をするので協力願いたい旨の補足があった。

(アナウンス)

①令和3年度卒業時アンケートについて（教務委）

標記について、今年度も実施する旨のアナウンスがあった。

②FD研修会（問題探究セミナーI実施報告会）について（教務委）

今年度実施した「問題探究セミナーI」について、令和4年1月26日（水）に実施報告会を行う予定である旨のアナウンスがあった。

③非常勤講師計画の事前協議理由書について（教務委）

標記について、非常勤講師計画作成要領に基づく、選択必修科目については必要最小限とする必要があるため、事前協議理由書にその旨を具体的に記載する必要があるため、協力願いたい旨のアナウンスがあった。

④令和4年度大学入学共通テスト実施に伴う学生の入構禁止措置及び学内施設の利用制限等について（学生生活委）

標記について、学生に周知願いたい旨のアナウンスがあった。

⑤学類生・大学院生が行う卒業論文等執筆に伴う実験及び調査研究等における倫理的配慮について（資11）（研究倫理委）

標記について、資料に基づきアナウンスがあった。

⑥新研究科（教職大学院）における課程認定科目一覧表の確認について（資12）（教職大学院準備室）

教職実践研究科教職高度化専攻における課程認定科目について、現行の人間発達文化研究科課程認

定科目一覧表に赤字を入れた表を作成したので、この一覧表案を各領域で確認し必要があれば修正し、12月17日（金）までに提出してもらいたい旨アナウンスがあった。

⑦「福島大学人間発達文化学類論集」臨時増刊号の発行について（研究教育支援委）

標記について、原稿提出〆切を翌年の2月9日、発行を3月24日とし募集するので、希望する場合は応募願いたい旨のアナウンスがあった。

※次回の教員会議は、令和4年1月12日（水）13：30から開催することとした。